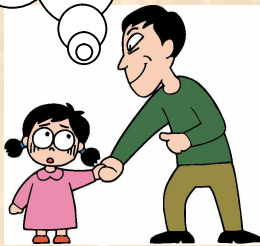


～こんなことから生まれる協働(例)～

5.教育面

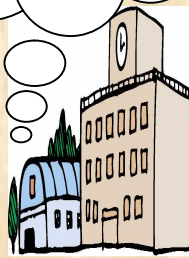
児童を対象とした声かけや連れ去り事案が多発する中、「地域の宝である子供達の安心・安全は、学校やPTA等に任せきりではなく地域で守る」ことを目指し、各地域においては、児童が安全に登下校できるような安心・安全な通学路づくりなどの取り組みが望まれています。

児童を狙う連れ去り事案が発生。



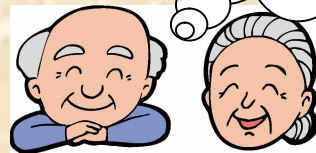
1

学校のみでの児童の安全確保には、限度があります。



2

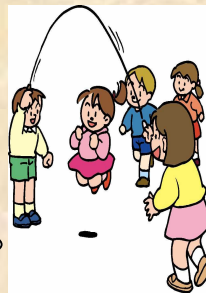
地域独自の見守り対策があればいいですね。



3



子供達も、登下校時のみならず、地域での活動の場が広がり、新たな地域づくりが始まります。



4



ちょっと考えてみましょう。

学校のみでの取り組みだけでは、全てに対応することはできません。地域の皆さんが、例えば下校時間に各家の表に出て、「お帰り」等あいさつを行うことで、地域の人を知り、地域とのかかわり方を知ることにつながるのではないのでしょうか？

例えば、地域で登下校時にご家庭にいらっしゃる方で「安心・安全送り迎え隊」などを組織し活動することで、地域としての一体感が促進され、地域ごとに危険箇所マップを作成する等安心・安全な地域づくりに寄与できるのではないのでしょうか？

～こんなことから生まれる協働(例)～

6.観光面

小城市には、山から海まで豊かな自然があります。

山には、江里山地区に代表される棚田や彼岸花をはじめ様々な観光資源がありますね。

それらを観光として支えているのは周辺の環境もあるのではないのでしょうか？

観光地周辺環境は、それがそのまま市のイメージに繋がることも考えられます。

このことから、ちょっと周辺に目を向けてみましょう。

道路ぎわにたくさん茂っている草。これらに気づいて一人で除草することは大変です。



棚田風景(小城市)



有明海風景(芦刈町)

観光客が多いのは良いのですが、マナーを守ることは必要ですね。

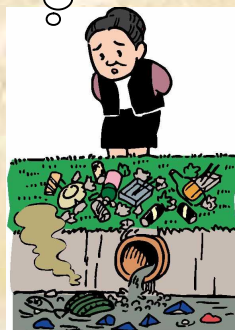
一人で悩むよりは..

地域それぞれ役割分担すれば、地域の力もパワーアップ!

皆できれいにしていると...
豊かな自然が保たれると同時にゴミに対しての意識も変わってきます



1



2



3



4

ちょっと考えてみましょう。

周辺ご近所に呼びかけて意識づけし、大勢で協力して始めてみませんか?